



下関市緑の基本計画

— 豊かな緑を未来へつなぐ 海峡のまち —
(概要版)



平成27年3月

下関市



計画の背景と目的

前計画の「下関市緑の基本計画（みどりーむ）」が、平成11年3月に策定され、既に10年以上が経過しました。この間に、平成17年の1市4町の合併による市域の拡大や人口減少をはじめとして、本市をとりまく社会・経済環境は大きく変化しました。

大きな人口増加や経済成長が見込めない状況の中、公園・緑地の整備水準や管理体制のあり方等を明確にし、市民サービスの向上と財政・事務効率化を行うための新たな緑の基本計画を策定するものです。



緑の基本計画とは

緑の基本計画は、都市緑地法第4条にもとづき策定する緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画で、緑豊かなまちづくりを市民・企業・行政・専門家の協働により、計画的に推進するための指針となるものです。そのため、この計画は緑の目標や方針など、緑に関する事柄を幅広く明示するものとなります。



緑の機能

都市における緑の主な機能として、4つの機能があります。

環境保全機能

樹木等の植物は、温室効果ガスである二酸化炭素の吸収や緑の蒸散作用によるヒートアイランド現象の緩和、大気の浄化、騒音・振動の緩和等、良好な都市環境を形成する機能を持っています。

また、樹林地や河川、公園等は、野生生物の生育地・生息地の拠点となり、健全な生態系の基盤となります。

防災機能

公園、街路樹、樹林地等の緑は、火災の延焼防止帯や避難場所・避難路等として、防災の機能を持っています。

また、防風林や防潮林、防砂林としての機能もあり、都市の安全性・防災性を高めています。



緑の4つの機能

レクリエーション機能

自然とのふれあいや運動・遊びなど、様々なレクリエーション活動を楽しむ場所となります。

また、木陰や小鳥のさえずりなどは、都市生活を営む上で必要な安らぎや充足感を与えてくれます。

景観形成機能

地域の自然特性や歴史・文化を備えた個性ある景観は、人々に誇りと愛着を抱かせ、ふるさと意識の醸成やコミュニティの形成等に大きく寄与します。

また、緑のある景観は、季節の移り変わりを感じさせ、人工的な都市空間にうおいを与えるなど、美しい景観を形成する機能を持っています。

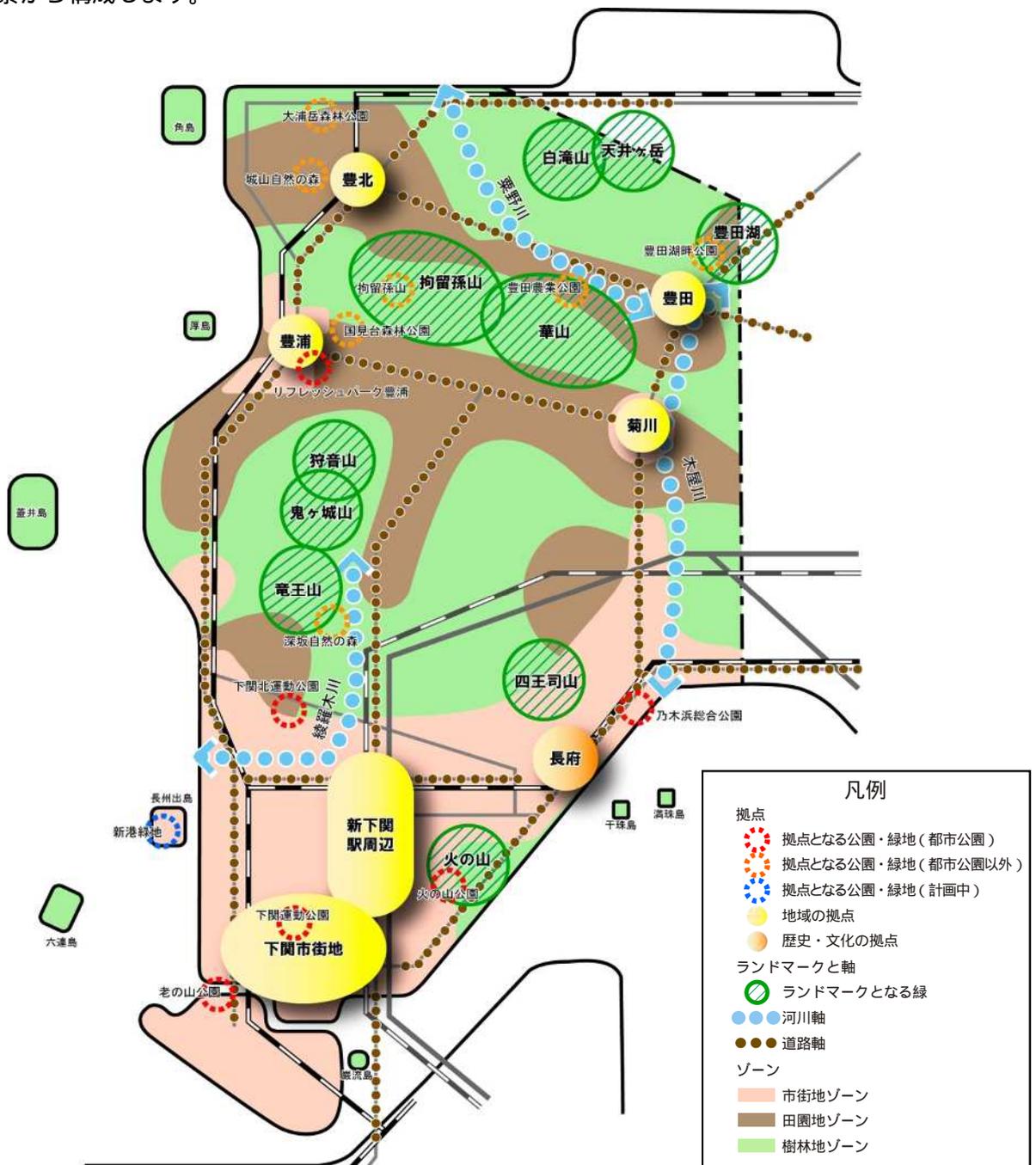


豊かな緑を未来へつなく 海峡のまち

緑の将来像図

将来像は、

- ・ 緑や水と人々のふれあいの場、人々の交流の場となる「拠点」(大規模な公園)
 - ・ 緑と水の骨格となる、面的なまとまり「ランドマーク」と線的な連なり「軸」(主要な緑、河川や道路)
 - ・ 自然環境や土地利用など、地域特性からとらえた「ゾーン」(市街地、田園地、樹林地)
- の3つの要素から構成します。



基本方針と計画の目標

基本理念の実現にむけ、4つの基本方針に沿った施策を展開し、本市の緑が持つ課題に対し効率的かつ効果的な対応を実施します。

計画の目標は、4つの基本方針ごとに、指標と目標年次における目標水準を設定します。

(1) 緑を活かす(質の向上・改善)

既存施設の有効利用を図るとともに、防災機能の向上など施設の多様な運用に取り組みます。また、住民や企業の協力を得ながら、より満足度の高い緑の維持管理に取り組みます。

指標	現況(平成25年度)	目標年次(平成47年度)
緑に満足している人の割合	50%	60%

市民アンケートによる「お住まいの周辺や緑や自然についてどう思いますか」に対する「満足している」と「ほぼ満足している」の合計の割合

(2) 緑を守る(緑の保全)

山地、水辺空間などの自然環境、田園風景、住宅地や歴史資産と一体となった緑、斜面地の緑など、多様な生物が生息できる、恵み豊かで美しい自然環境の保全に取り組みます。

指標	現況(平成25年度)	目標年次(平成47年度)
緑被率	28.4%	28.4%

(3) 緑でやすらぐ(身近な緑)

地域の特性に応じて、既存施設を活かして緑空間を創出していきます。また、公園・緑地の再配置などにより、市民の誰もが満足できる魅力ある緑空間の充実化に取り組みます。

指標	現況(平成26年度)	目標年次(平成47年度)
都市公園面積	348.6 ha	371.5 ha
人口	276,343 人	211,972 人
一人当たりの都市公園面積	12.6 m ² /人	17.5 m ² /人

出典：平成26年度人口は平成26年4月住民基本台帳人口、
平成47年度人口は日本の地域別将来推計人口(国立社会保障・人口問題研究所)

指標	目標年次(平成47年度)
平成25年度に調査した21箇所の市街地内の主要な交差点において緑視率が増加した交差点の数	10箇所

視野に占める緑の割合で、本計画では35mmフィルム換算の焦点距離約35mmで撮影した写真内に占める緑の割合を計測して算出

(4) 緑を支える(市民・企業の参加・協働)

市民や企業への意識啓発をはじめ、様々な主体が緑のまちづくりに参加しやすい仕組みづくり、市民参加・協働への行政による支援に取り組みます。

指標	現況(平成25年度)	目標年次(平成47年度)
公園愛護会・街路樹愛護会	217 団体	225 団体



施策の体系

基本方針	基本方向	施策
1. 緑を活かす (質の向上・改善)	(1) 地域性に応じた公園等のリニューアル	利用者特性に応じた公園リニューアル 公園緑地の適正配置
	(2) 公園・緑地等の適切な維持管理	効果的な公園施設の維持管理
		公園愛護会等、住民参加型の維持管理の推進
		沿道状況に応じた街路樹の更新等
沿道住民や事業者への街路樹への理解の促進		
(3) 公園・緑地の防災機能の向上	落ち葉対策の推進	
	樹木の定期点検の実施	
	公園・緑地の防災機能向上	
2. 緑を守る (緑の保全)	(1) 市街地の緑の保全	風致地区の適正な見直し
		緑地協定等の緑地の担保
		市民緑地制度の活用
		環境保全住宅地ゾーンの設定
		開発等による緑地減少への対策
	(2) 水辺環境の保全・活用	名木、保存樹の保全・買い取り
		河川・水路の保全・活用 湖沼、ため池の保全・活用
	(3) 海岸および島嶼景観の保全・活用	海を楽しむスポットの整備(散策路等)
		自然公園の保全 (瀬戸内海国立公園、北長門海岸国定公園)
	(4) 歴史を伝える緑の保全・活用	歴史資産を活用した公園・緑地の整備
緑と一体となった歴史的まちなみの保全・形成		
(5) 北部山地の保全・再生	樹林地の保全	
	森林とのふれあいの機会の創出	
	特別緑地保全地区等の指定	
(6) 生物多様性の確保	自然公園の保全(豊田県立自然公園)	
	貴重な動植物の保全	
	生態系に配慮した森林づくり 生物の生育に配慮した水路・河川・海岸の整備	
(7) 農地の保全・活用	小中学校へのビオトープの整備	
	農地の保全 農業とのふれあいの機会の創出	
3. 緑でやすらぐ (身近な緑)	(1) 公園緑地の整備	公園不足地での身近な公園(住区基幹公園)整備
		緑の拠点となる公園(都市基幹公園)の機能拡充
		密集市街地の防災性向上
	(2) 公共公益施設の緑化	学校、官公庁等の緑化
		公営住宅団地の緑化
(3) 道路の緑化	道路緑化の推進	
	ウォーキングルート、サイクリングルートの形成	
	線路沿い法面、空地の緑化	
(4) 鉄道沿線の緑化	壁面、屋上緑化、生け垣の推進	
	擁壁、駐車場、空き地の修景	
	大規模商業施設の緑化誘導	
	工場周辺の緑化誘導	
4. 緑を支える (市民・企業の参加・協働)	(1) 市民・企業の参加・協働の仕組みづくり	緑化活動の支援の充実
		下関市園芸センター等の機能強化
	(2) 市民・企業の参加・協働による取組推進	緑化の普及啓発
		緑化祭の活性化
		緑の表彰制度
		花苗・苗木の配布
		市民・企業の参加・協働による緑づくり
		樹名板の設置
	(3) 広域的な緑の連携ネットワーク	隣接する市との連携



(1) 緑を活かす(質の向上・改善)

利用者特性に応じた公園リニューアル

少子高齢化の進展により、地域における公園の利用形態は近年、変化しています。

今後は子どもが利用する公園であることに加え、バリアフリーや健康増進、地域防災機能など、より多くの機能を持つ公園へのリニューアルが必要とされており、地域住民の利用形態にあわなくなった公園や施設が老朽化した際には、既存施設の更新だけでなく、健康遊具の設置、防災機能の向上など公園施設の見直しに取り組みます。

また、公園内の樹木の適切な伐採や間伐を行うことで、安全・安心な公園利用や都市景観の向上に取り組みます。



長府運動場

公園緑地の適正配置

地域ニーズや公園へのアクセスを勘案しながら、公園の必要性を検討し、公園ストックの再編等の適正配置を進めます。

市内には、都市計画決定されてから長期間にわたって未整備となっている都市計画公園(長期未整備公園)が28箇所存在しています。これらの公園の未着手区域では、土地利用が制限された状況となっていることから、必要性、代替性、実現性等による評価や地域住民の意見をふまえた上で、廃止を含めた見直しに取り組み、適正な配置計画を進めます。



日和山公園から望む下関市街地

(2) 緑を守る(緑の保全)

風致地区の適正な見直し

風致地区は、都市の風致を維持することを目的とし、市内7ヶ所に合計285.1haが指定されています。

これらの地区では、建築物の新築・改築・色彩の変更、宅地の造成、木竹の伐採、水面の埋立等を行う場合には、風致政令に基づく条例により許可を受ける必要があり、建築物の高さや緑地の割合についての規制が行われてきました。この制度は、都市における自然美を主体とした景観形成に大きく寄与してきました。

現在、これらの地区では、緑豊かな低層住宅地が形成されていますが、昭和13年の地区決定から70年以上が経過しており、当初の目的と地域の実情とが大きく異なっている場所も見られます。

今後も適正な保全に努めるとともに、居住者の意見、都市化の進行と土地利用の推移を勘案した上で、必要に応じて、緑地協定、地区計画、高度地区、景観地区の指定等、代替方策や指定範囲を含めた適正な見直しを進めます。



紅紫山風致地区

(3) 緑でやすらぐ (身近な緑)

壁面、屋上緑化、生け垣の推進

下関駅～唐戸、新下関駅周辺、長府などの市街地を中心として、屋上等緑化推進事業 に引き続き取り組み、壁面、ベランダの緑化を推進します。

また、道路沿線に設置されたブロック塀は、災害発生時の倒壊により避難経路の通行を阻害する恐れがあることも考えられるため、生け垣への改築促進について補助制度の導入を検討します。



壁面緑化 (乃木浜総合公園)



住宅の生垣

屋上等緑化推進事業：建築物の屋上・壁面・ベランダに緑化区画を設け、樹木、草花等の植栽における工事等に対して助成する制度

擁壁、駐車場、空き地の修景

下関駅～唐戸、新下関駅周辺、長府などの市街地を中心として、斜面地のコンクリート擁壁などについては、緑のカーテンとなる種子の配布などに取り組みます。

住宅の密集する市街地などについては、まちなか緑化推進事業を活用し、周辺の住民との協働で緑のあるオープンスペースの確保を促進します。

また、空地や駐車場の緑化に対する助成制度について、導入を検討します。



擁壁の緑化 (大坪本町付近)



駐車場へのベンチ設置 (幸町付近)

(4) 緑を支える (市民・企業の参加・協働)

緑化活動の支援の充実

市民・企業の参加・協働による緑の保全や創出を推進するため、活動を希望する個人や事業者、市民団体の登録制度を創出するなど、人と人をつなげる仕組みの構築を検討します。

緑に関する市民活動団体について、植樹や花壇設置のスペースや資材提供、活動資金の助成等、活動の支援強化に取り組みます。

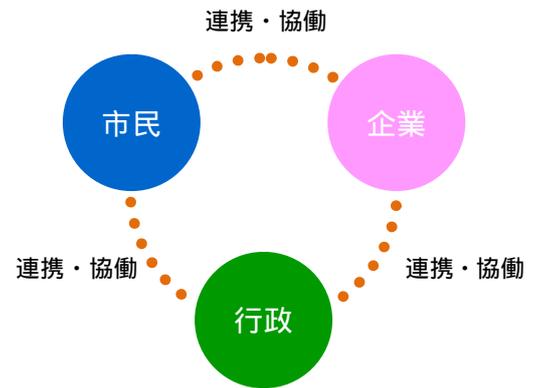


公園愛護会の活動

推進体制

少子・高齢化や人口減少の進行、市民のニーズや価値観の多様化、厳しい財政状況など、社会・経済環境が大きく変化していく中で、持続可能な緑の保全・創出・維持管理を進めるためには、行政だけではなく、市民や企業といった様々な主体がそれぞれの役割を担う必要があります。

本計画は、市民、企業、行政がそれぞれの役割を認識し、それぞれが持っている特色を活かしながら、連携・協働により取り組むものとします。



(1) 市民の役割

生け垣や庭木など、身近な緑を守り、育てること

【具体例】一人一鉢の花づくりを実践しましょう。

身近な公園や街路樹などの緑を地域で育てていくこと

【具体例】家の周辺の草取り、落ち葉掃きを行いましょ。

緑を育て、活かす活動に積極的に参加すること

【具体例】緑に関する市民活動団体に参加し、公園や里山の保全活動に取り組みましょ。



市民による花壇づくり
(唐戸公園)

(2) 企業の役割

所有地内の緑を自らの責任で守り、維持・管理すること

【具体例】店先や事務所の玄関などには、花や緑を飾りましょ。
壁面や屋上の緑化を行いましょ。

地域の緑に配慮し、積極的に緑地の保全や創出を図ること

【具体例】建物を建てる際には、周辺の山地などの緑への視線を遮らないように配慮しましょ。

地域の一員として、緑に関わる積極的な地域貢献を図ること

【具体例】店舗や事務所周辺の草取り、落ち葉掃きを行いましょ。



屋上緑化(やまぎん史料館)

(3) 行政の役割

緑の基本計画を策定し、緑に関する施策を推進すること

【具体例】本計画に基づき、施策を推進していきます。

公共施設の緑の保全・創出を積極的に推進すること

【具体例】緑化活動のモデルとなるよう、市役所や支所内の緑の保全・創出を推進しましょ。

市民・企業の参加・協働の推進を先導していくこと

【具体例】「緑化祭」、公園ワークショップなどの市民・企業の参加・協働の機会を創出しましょ。

緑地保全・緑化推進における顕彰やPR、情報提供を行うこと

【具体例】学校教育や生涯教育、下関市園芸センターなどを通じ、緑に関する情報提供を行いましょ。



「緑化祭」の様子

下関市緑の基本計画(概要版)

下関市 都市整備部 公園緑地課

〒750-8521 下関市南部町1番1号

TEL : (083) 231-1933 / FAX : (083) 231-1919